



信州つばさプロジェクト

— 高校生海外留学支援事業 —

高校生の留学のための寄付にご協力ください!

寄付金の使途

○個人留学支援

留学に対して明確な目的と意志を持ち、留学先において日本や長野県の良さを発信する活動を行う生徒に対して費用の一部を支援します。

留学の内容については、生徒それぞれが自分にとって必要だと考えるものを、自ら企画します。これまでに支援した留学の例としては、オーストラリアでの語学研修を通して国際交流を図る取組、メキシコのJAPAN EXPOで忍者文化を紹介する取組、イギリスのチャリティショップでボランティアのあり方について学ぶ取組、マレーシアの学校でのボランティア活動を通して難民問題について考える取組などがあります。

寄付金の申込方法

税金が控除されます

寄付をしていただくと、一定額の税額控除を受けることができます。控除額や申請方法など、詳細は県直営『共創型』ふるさと納税受付サイト「ガチなが」でご確認ください。

個人/企業向け

ふるさと信州寄付金



✉ 高校生等からのお礼

寄付いただいた企業へのお礼

- 高校生への参加案内通知等に、協賛いただいている企業名を掲載して紹介させていただきます。
- 高校生の報告会や発表会にご招待します。
- 知事または教育長から感謝状を贈呈します。



長野県総務部税務課総務係（ふるさと信州寄付金事務局）←ふるさと納税についてはコチラ

☎ 026-235-7061

✉ furusato-kifu@pref.nagano.lg.jp

長野県教育委員会事務局学びの改革支援課高校教育指導係 ←留学についてはコチラ

☎ 026-235-7435

✉ kyogaku-koko@pref.nagano.lg.jp



学び応援キャラクター
信州なび助

○留学先：オーストラリア

最初はホストファミリーの方が言っていることを全く聞き取れず、質問の仕方もわからないので笑ってごまかしてしまいましたが、だんだん言っている内容を理解できるようになり、わからないことがあったときは自分で質問するなど、できることが増えました。私はこの経験を通して、失敗を恐れずチャレンジする度胸がつけました。困ったことがあっても周りの人を頼って、自分で解決する力もつけました。

このような留学体験を是非みんなにもしてほしいと考えており、今後はこの経験を探究の授業で伝えていきたいです。



【ホームステイ先の友人と】

○留学先：メキシコ

メキシコでのJAPAN EXPOへの参加を通して、生きる力が身に付いたと思います。海外で生きる力とは、自身の危機管理能力は大前提として、現地の方とどれだけコミュニケーションをとって情報を得られるかであると考えようになりました。しかし、同時にコミュニケーションは言語が全てではないと知りました。メキシコでは、私がスペイン語をうまく話せないことがわかると、易しいスペイン語に切り替えてくれたし、一緒に笑顔になれば自然と心を通わせられました。

今回、現地でも日本でも本当に様々な人のお世話になりました。全て皆様のご厚意の上に成り立っており、感謝してもしきれません。恩返しするためにも、私は今回の留学を多くの人と共有していくつもりです。



【忍者文化を紹介しました】



留学のメリット

留学は、これまで生きてきた「枠」の外のアウェイな世界へ一歩踏み出すことです。勇気を出してその世界に身を置き、葛藤し、悩みながらも困難を乗り越える経験を通して、多様性を受容する力や自己肯定感などを得られるほか、積極性やコミュニケーション力、ストレス耐性、レジリエンス（回復力）などを高めることができます。

これらの力を培った高校生は、これからの予測困難で正解を見つけにくい時代でも、他者と協働して、新たな社会の創造に取り組むことができます。

長野県の高校生海外留学率

平成29年度調査では1.17%（全国平均1.43% 全国22位）。令和9年度までに2.0%とすることを、長野県教育委員会は目標としています。プロジェクト参加生徒は、エヴァンジェリスト（伝道者）として留学機運醸成の一翼を担っています。

留学したくてもできない…

令和4年度国際交流状況調査では、留学を希望する長野県の高校生のうち、約7割が「経済的困難」を理由に高校在学中の留学を断念しています。

皆様からの支援を力に

このプロジェクトは、長野県の高校生の海外留学という夢を叶えるためのプロジェクトです。皆様からのご支援は留学費用として大切にさせていただきます。期待とともに不安もつきまとう留学ですが、たくさんの方からご支援いただいたと思うからこそ、その力を支えに様々な困難を乗り越えていけるはずです。

